

厚生労働科学研究費補助金(がん対策推進総合研究事業)
分担研究報告書

3学会合同「がんゲノムネット」を用いた、国民への「がんゲノム医療」
に関する教育と正しい情報伝達に関する研究に関する研究

研究分担者 清水 千佳子

国立国際医療研究センター・乳腺・腫瘍内科・医長

研究要旨 3学会合同ワーキンググループを基盤とし、患者、患者家族、一般市民を対象に、現状のがんゲノム医療の全体像をまとめアップデートを随時行いながら、ゲノム関連情報の提供を行うことを目的とする。NPOがん関連ネット、患者会などと連携しながら、インターネット「がんゲノムネット(仮称)」と書籍「よくわかるがんゲノム医療(仮題)」について制作を進めている。事業全般において、分担研究者とその研究班などから、がん患者、患者家族に対するコミュニケーション方法について情報収集し、情報発信に役立てる。

A. 研究目的

一般の患者に向けて、がんゲノム医療の概要と利点・欠点等を科学的エビデンスに基づいて平易な形で説明するツールを作成することを目的とする。

B. 研究方法

上記の目的を達成するために、日本臨床腫瘍学会・日本癌学会・日本癌治療学会のホームページからリンクするホームページの作成を進行している。又、「よくわかるゲノム医療」の出版物の作成を進めている。

C. 研究結果

班会議を通じて、ホームページおよび冊子の内容やClinical Questionの策定を行い、これについて班内での合意形成を行った。また、執筆者の選定作業を行った。

D. 健康危険情報

特記すべきことなし

E. 研究発表

1. 論文発表
特記すべきことなし

2. 学会発表
特記すべきことなし

F. 知的財産権の出願・登録状況

(予定を含む。)

1. 特許取得
特記すべきことなし

2. 実用新案登録
特記すべきことなし

3. その他
特記すべきことなし